

中部産業遺産研究会WEB

差出人: csih@googlegroups.com は hidekih@wine.plala.or.jp の代理
送信日時: 2019年10月23日水曜日 22:36
宛先: csih@googlegroups.com
件名: [CSIH] 中部産業遺産研究会 ニュースレター 電子メール版 2019年10月23日発行

中部産業遺産研究会 ニュースレター 電子メール版 2019年10月23日発行

【中部産業遺産研究会の入会案内はこちら】
<http://csih.sakura.ne.jp/nyuukaiannai.html>

【中部産業遺産研究会のホームページはこちらから】
<http://csih.sakura.ne.jp/index.html>

【中部産業遺産研究会の書籍のご案内】
<http://csih.sakura.ne.jp/syoseki.html>

【CONTENTS】

- 【1】 中部産業遺産研究会・関連団体の行事予定
- 【2】 中部産遺研会報 第76号 配信のご案内【New】
- 【3】 第161回研究会（公開研究会）のご案内【再送】
- 【4】 トヨタ産業技術記念館 秋の企画展
「トヨタグループはじまり物語～世の人のために、これからも～」のご案内【再送】
- 【5】 佐々木享没後5周年記念シンポジウム【再送】

【1】 中部産業遺産研究会・関連団体の行事予定

- 第161回研究会（公開研究会） 2019年11月17日 13:00～ 豊田市近代の産業とくらし発見館（人造石を作りの体験を行います。）
- 佐々木享没後5周年記念シンポジウム（後援事業）2019年11月23日 13:00～19:00 名古屋大学
- 第15回パネル展 2020年1月15日（水）～1月26日（日） 名古屋都市センター11階
- 第15回パネル展・講演会 2020年1月18日（土） 13:00～ 名古屋都市センター11階
- 第162回定例研究会（予定） 2020年1月18日（土） 16:00～ 名古屋都市センター11階
- シンポジウム「日本の技術史をみる眼」第37回「産業近代化の基礎づくりを担った人造石工法～服部長七没後100年にあたり歴史的土木工法に光り再び～」2020年3月7日（土）
会場：碧南市大浜公民館（碧南市中町1-53）
10:00～ 見学会 11:30～人造石づくり実演 13:00～17:00 シンポジウム

【2】 中部産遺研会報 第76号 配信のご案内【New】

中部産遺研会報 第76号が完成しましたので、皆様に配信致します。
PDF ファイルとなっております。
<http://csih.sakura.ne.jp/kaihou/K76.pdf>
をクリックして、PDF ファイルを開いて下さい。

【3】 第161回研究会（公開研究会）のご案内【再送】

第 161 回研究会を公開研究会として次の通り開催致します。

内容：豊田市近代の産業とくらし発見館見学と人造石づくり実演・体験会

この公開研究会は 2020 年 3 月 7 日土曜日に開催するシンポジウム「日本の技術史をみる眼」第 38 回のイベントとして開催するものです。会場の関係で、一般参加の受け入れも必要なことから、公開研究会として開催致します。
知り合いの方、ご家族など、お誘い合わせの上おいで下さい。

日時：2019 年 11 月 17 日 日曜日 13:00～16:00

会場：豊田市近代の産業とくらし発見館

<http://www.toyota-hakken.com/top.html>

交通：名鉄豊田市駅より東へ徒歩約 5 分

駅前通り（県道豊田市停車場線）を東へ約 360m・名古屋銀行東側の角を左折約 70m

愛知環状鉄道新豊田駅より東へ徒歩約 8 分

詳細は <http://www.toyota-hakken.com/info.html> を御参照下さい。

【参加される皆様へのお願い】

当日は、人造石づくりの体験をご希望の方は、必ずビニルやゴムの手袋をお持ち下さい。

アルカリ性が強いので、素手では作業ができません。ビニル手袋が必要ですが、ある程度の量を名古屋工業大学社会工学科の北野利一教授から寄贈頂きました。

どうもありがとうございます。

なお、当日は名古屋工業大学社会工学科環境都市分野（かつての土木工学科）の学生さん、院生さんも人造石について学ぶために参加されます。

なお、汚れても良い服装でおいで下さい。

【4】トヨタ産業技術記念館 秋の企画展

「トヨタグループはじまり物語～世の人のために、これからも～」のご案内【再送】

トヨタ産業技術記念館では、9 月 25 日～12 月 1 日の予定で、秋の企画展

「トヨタグループはじまり物語 ～世の人のために、これからも～」

を開催いたします。

先人たちがそれぞれの時代で、世のため人のために事業を始めた思いがあり、変遷を遂げて今日の姿があることを、出来事や沿革だけでなく、38 件の先人の言葉でも巡っていくことができます。

今回の企画展の会場は、エントランスロビーで無料ゾーンでの開催となります。

多くの方に気軽に来館頂ければ幸いです。

詳細のご案内とチラシは、

<http://www.tcomit.org/information/news/2019/08/33422>

にございますので、御参照下さい。

【5】佐々木享没後 5 周年記念シンポジウム【再送】

佐々木享先生の没後 5 周年のシンポジウム（中部産業遺産研究会後援）のシンポジウムを次の通り開催致します。

日時 2019 年 11 月 23 日 午後 1 時から午後 7 時まで

場所 第 1 部と第 2 部 名古屋大学教育学部大講義室（本館 2 階）午後 1 時～

第 3 部 南部生協食堂（教育学部の正面玄関の向かい側）午後 5 時～

第 1 部 「How Institutions Evolve」の学問的意義と課題

開会挨拶 司会 横山悦生（名古屋大学）

報告 1 経済史の立場から 石原俊時氏 (東京大学)

報告 2 政治学の立場から 穴見明氏 (大東文化大学)

第 2 部 「佐々木享先生と民間研究運動」

司会 沼口博 (大東文化大学)

報告 1 産業遺産研究運動とのかかわり 天野武弘氏 (中部産業遺産研究会・産業考古学会)

報告 2 技術教育研究会とのかかわり 依田有弘 (元千葉大学)

第 3 部 「佐々木享先生の思い出を語る」

司会 横山悦生

閉会の辞 依田有弘

参加費は、第 1 部、第 2 部は無料です。第 3 部の懇親会は 5000 円

後援団体

ものづくりと技術教育研究会、中部産業遺産研究会、産業考古学会、
子どもの遊びと手の労働研究会、産業教育研究連盟、産業教育学会、大空社出版株式会社

--



中部産業遺産研究会のニュースレターは電子メールアドレスをお持ちの会員の皆様に
Google グループのメーリングリストのシステムを使って配信しています。

配信元：中部産業遺産研究会 会報編集委員・広報幹事 橋本 英樹

Home Page URL : <http://csih.sakura.ne.jp/> E-mail : hidekih@wine.plala.or.jp Copyright 2002-2018 The Chubu
Society For The Industrial Heritage, Allrights reserved.



このメールは Google グループのグループ「中部産業遺産研究会」の登録者に送られています。
このグループから退会し、グループからのメールの配信を停止するには csih+unsubscribe@googlegroups.com にメールを送信してください。
このディスカッションをウェブ上で閲覧するには、
<https://groups.google.com/d/msgid/csih/002701d589a6%24c6f0e470%2454d2ad50%24%40wine.plala.or.jp> にアクセスしてください。